

県内病院の管理栄養士さんが紹介する
～しあecoレシピ集～

Let's

しあeco!



宮城県 × 協力いただいた県内27病院

目 次

- “しおeco”ってなに？ ······ p 1
 - “しおecoレシピ”届きました♪ ······ p 8
 - 大崎市民病院鳴子温泉分院 ······ p 9
 - 医療法人社団常人会 東泉堂病院 ······ p 11
 - 宮城県立がんセンター ······ p 13
 - 小島病院 ······ p 15
 - 独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)仙台病院 ······ p 17
 - 独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)仙台南病院 ······ p 19
 - 登米市立米谷病院 ······ p 21
 - 仙台赤十字病院 ······ p 23
 - みやぎ県南中核病院 ······ p 25
 - 潟谷町国民健康保険病院 ······ p 27
 - 真壁病院 ······ p 29
 - 医療法人永仁会 永仁会病院 ······ p 31
 - 斎藤病院 ······ p 33
 - 医療法人徳洲会 仙台徳洲会病院 ······ p 35
 - 登米市立登米市民病院 ······ p 37
 - 宮城県拓桃医療療育センター ······ p 39
 - 泉ヶ丘クリニック ······ p 41
 - 美里町立南郷病院 ······ p 43
 - 宮城県立こども病院 ······ p 45
 - 宮城県立循環器・呼吸器病センター ······ p 47
 - 東北公済病院 ······ p 49
 - 一般財団法人広南会 広南病院 ······ p 51
 - 一般財団法人宮城県成人病予防協会附属 仙台循環器病センター ······ p 53
 - 国民健康保険川崎病院 ······ p 55
 - 一般財団法人 佐藤病院 ······ p 57
 - 東北薬科大学病院 ······ p 59
 - 古川緑ヶ丘病院 ······ p 61
-
- 腹八分目も“しおeco” ······ p65



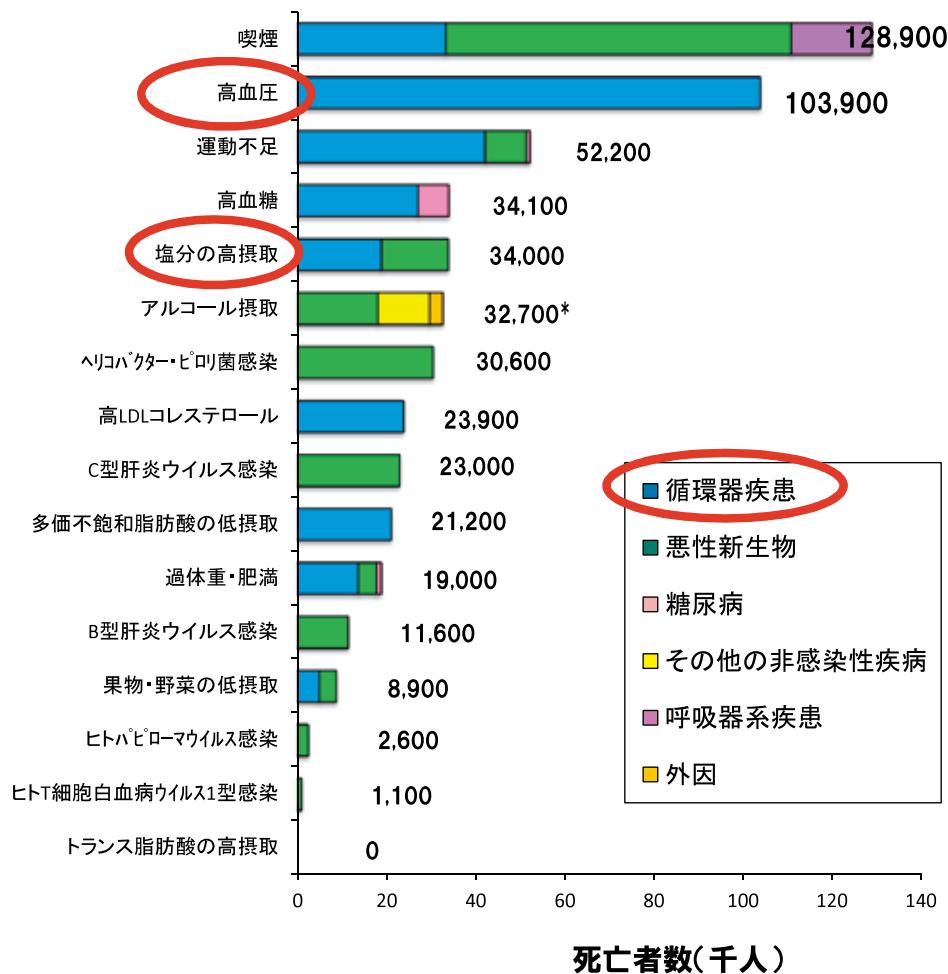
“しおeco”ってなに？

- “しおeco”とは、お塩の節約(eco)のこと。塩分の摂り過ぎは、高血圧等生活習慣病のリスクが増大します。
- 高血圧は、脳卒中や心筋梗塞といった循環器疾患による死亡リスク要因の第1位！
- 塩分を節約（eco）することで、高血圧を予防し、循環器疾患のリスクを減らすことができます。

グラフをご覧下さい！
循環器疾患は断トツで「高血圧」！
「塩分の高摂取」は、循環器疾患だけではなく、がんのリスク要因にもなります。



わが国におけるリスク要因別の関連死者数 (男女計、2007年)



* アルコール摂取は、循環器疾患死亡2,000人、糖尿病死亡100人の予防効果が推計値として報告されているが、図には含めていない。

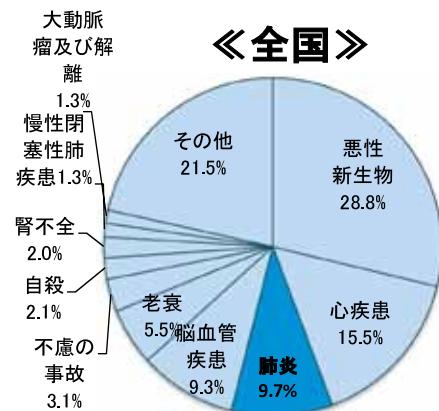
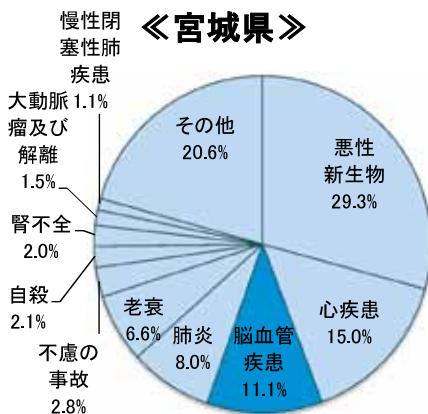
(Ikeda N, et al: PLoS Med. 2012; 9(1): e1001160.)

出典:健康日本21(第2次)参考資料より

宮城県民の課題は 循環器疾患の中でも**脳血管疾患**

死因別死亡率を見ると、全国では3位が「肺炎」であるのに対し、宮城県の3位は「脳血管疾患」です。前ページでご覧いただいたとおり、脳血管疾患を含む循環器疾患にならないためには、塩分を節約(eco)して高血圧を予防することが大切です。

《死因別構成割合(平成25年度)》



出典: 平成25年人口動態統計

1日の塩分量を確認しよう

1日の塩分目標量は、



男性 8g未満*



女性 7g未満*

とされています。

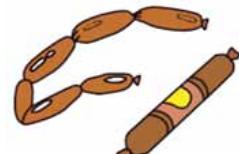
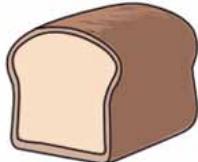
※日本人の食事摂取基準2015年版
(男女とも12歳以上の目標値)

塩分は調味料だけに含まれるわけではありません。

パン、麺、魚肉練り製品(かまぼこ、ソーセージ等)、漬物など、
材料そのものに含まれています。

つまり、目に見えない塩分も、忘れてはいけません。

では、宮城県民はどのくらい塩分を摂取しているのでしょうか？



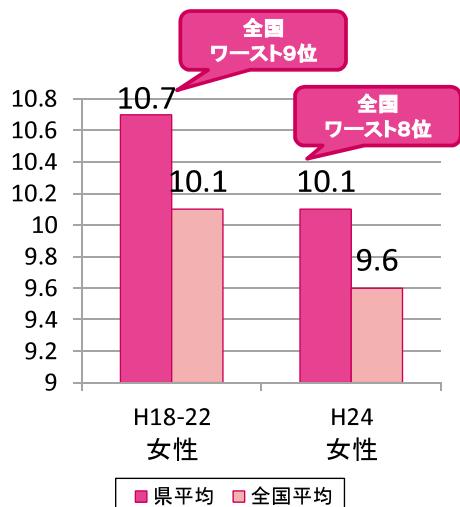
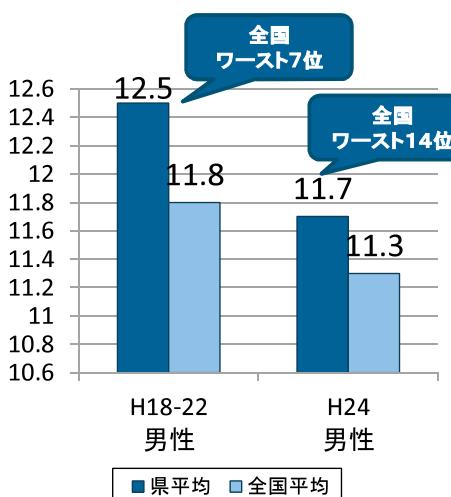
宮城県民は塩分がお好き！？

宮城県民の塩分摂取量は、
男女とも10gを超え、全国平均
よりも高い結果となっています。
では、塩分を何から摂取して
いる人が多いのでしょうか？

男性8gを達成するには約4g
女性7gを達成するには約3g
塩分を減らす必要があります！



《20歳以上の食塩摂取量平均値》



出典：平成18～22年及び平成24年国民健康・栄養調査結果より

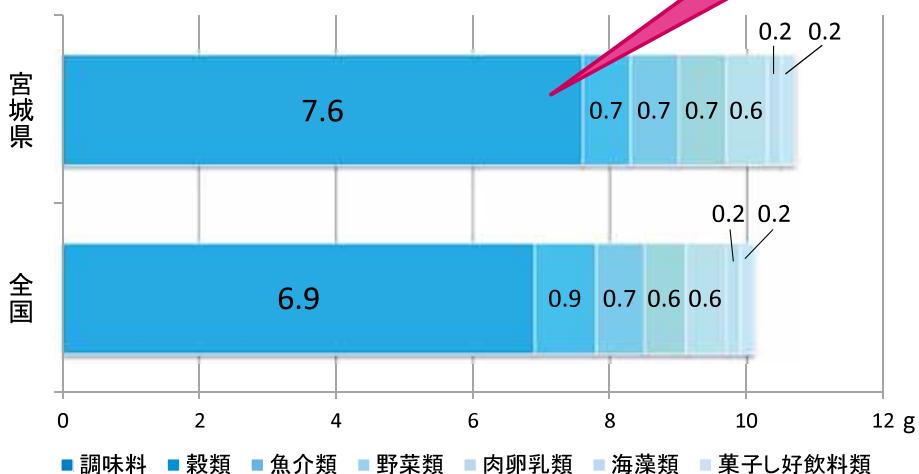
宮城県民は“調味料”がお好き！？

宮城県民が何から塩分を摂取しているかを、全国と比較すると、**調味料が多い**結果であったため、調味料を節約(eco)する＝塩分を節約(eco)できることが分かりました。
そこで、塩分を節約しても美味しい！

プラス ポイント + をご紹介します♪

全国と比較して
**調味料が
0.7g多い！**

«食品群別食塩摂取量の全国との比較(全年齢)»



出典：平成22年国民健康・栄養調査及び平成22年県民健康・栄養調査結果より

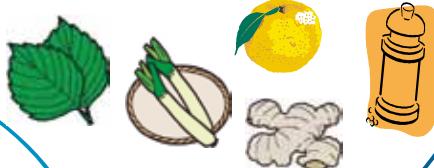
“しおeco” のポイントは？



塩分を節約しても味をしっかりと
美味しく感じるために、
塩分の代わりに「プラス！」
するポイントがある
ようです☆

“風味”をプラス！

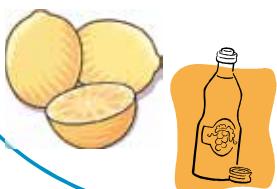
塩分を節約した代わりに、**大葉、ネギ、**
しょうが、ごま、ゆず、海苔、こしょう、山椒
などを加えると、食材の味を生かせるの
で、美味しさも**プラス！**



“酸味”をプラス！

味の変化を楽しむには、**レモン、**
お酢などの酸味も**good！**

献立に1品、酢の物や梅肉和え
を加えることで、他のお料理が
薄味でも美味しくいただけます。



“うま味”をプラス！

かつお節、昆布、煮干し、干し
椎茸、干しあいびなどのダシを使う
と美味しさも**プラス！**

また、削り節や干しあいびなどを
トッピングするだけでも**good！**



もっと“しおeco”を♪
“しおecoレシピ”届きました♪

病院の管理栄養士さんに、

1人分

エネルギー
600kcal程度

“塩分(食塩相当量)”
2.5g以下

“減塩でも美味しい献立”

= “しおecoレシピ”



を教えていただきました。



病院管理栄養士さんの

“しおecoレシピ”&“しおecoポイント”をチェックしよう！